

相生山病院外来担当医師表

外来診療責任者 副院長 松浦 昭

診療時間	診察室	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	1診	越 川 ペースメーカー外来	鈴 木	町 田	蛭 川	池 田	奇数週：中 前 偶数週：鈴 木
	2診	中 前	林	【予約診療】 佐 藤（貴）	松 浦	佐 藤（貴）	殿 村
	リハビリ科	服 部	服 部	倉 上	中 前	服 部	倉 上
	内視鏡		松 浦		吉 田	松 浦	
14:00~16:00	専門外来	ポトックス外来 服 部			摂食・嚥下外来 服 部		
17:00~19:00	夜外来	町 田	殿 村	鈴 木	蛭 川	【予約診療】 佐 藤（貴）	

急患の方はいつでも診察いたします。

献血

～献血バス来院～

日時 11月25日（金）
14:30～16:00
場所 1階ロビー



第47回 創立記念式典

12月2日（金）8:30～ 5階会議室

■ 内容：式典、永年勤続表彰

令和4年度 永年勤続表彰者

勤続
40年



● 宮地 栄一（薬剤師）

勤続
20年



● 松浦 昭
（医師）



● 神野 しのぶ
（看護師）

勤続
10年



● 佐藤 美奈子
（准看護師）

お知らせ

『健康になってちょ!』講演会とボランティアは、
しばらくの間、中止とさせていただきます。
再開をお楽しみにお待ちください。

講演会やボランティア参加のお問い合わせはTEL(052)878-3711へお電話ください。



ご自由
にお取
り
くだ
さい

相生山病院

ニュース

2023
冬号
第61号



●編集／医療法人 清水会 相生山病院広報委員会●名古屋市長区藤塚三丁目2704番地 TEL (052) 878-3711●<https://www.aioiyama.or.jp/>

2023年 新年のご挨拶

～コロナ禍の夜明け～

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。2019年12月8日に中国の湖北省武漢で新型コロナウイルスの感染を認めてからこの3年間新型コロナウイルスの話題ばかりがお茶の間に賑わせ、未だに話題が尽きることはありません。私がこの記事を書いている12月初旬でも第8波が到来し、新規感染者が愛知県でも1日1万人を超え、全国では約13.7万人、累計約2500万人、総死亡数も5万人を超えました。世界では約6兆4000万人が罹患し、660万人超が亡くなっており、間違いなく世界中を巻き込んだ歴史的な大災害だったと言えます。

「新年のご挨拶」でも3年連続でコロナの記事を掲載させて頂くこととなりましたが、昨年の記事の中で「予防も武器も手に入れたので、そろそろ国民が丸となりコロナとの共存を考える時期になったのではないかと医療界においても、大病院だけでなく、医療界全体で対応しなければならない時期に差し掛かってきており、勇気を振り絞り一歩を踏み出すことが必要だ」と記載しておりました。

コロナとの共存の風潮も徐々に進み、相生山病院でも地域医療の一端を担う立場として2022年2月1日より新型コロナウイルス感染症の入院患者様を受け入れるようになりました。当初は陽性者を受け入れることで院内感染に繋がることを心配しましたが、幸いにも感染対策をきちんと行っていれば院内で感染が広がることはなく、日々コロナ患者様の診療に従事してくれている職員には心より感謝し、誇りに思っています。また新型コロナウイルス感染症があまりに一般的な流行病となったが故に、多くの職員や患者様、ご利用様が罹患し、様々な施設でクラスターが発生したため通常の診療や介護を行うこと自体が相当に大変でした。少ない人数の中精神的にも肉体的にも疲弊する中頑張ってくれた職員にも心底労いの言葉を送りたいと思います。

第7波ピーク時には名古屋市新型コロナウイルス対策室に入院要請のあったケースのうち、病院が見つかり入院できたのはたった2割という時期もあったようです。感染者数に比しベッド数があまりに少ないのですが、現在の体制をいつまで続けるのでしょうか？外国ではもう過去の感染症と捉え、マスクもしなくて良い国が増えてきている一方、日本ではまだ届出感染症2類相当の扱いで、厳重な隔離対応や陽性者を認め治療を行う際には多くの提出書類が必要なため医療従事者を疲弊させています。相手が分からず死亡率も読めない時期での対応として2類相当はやむを得ないと思いますが、これだけ情報が集まり、ワクチンや治療薬もあるため国民に我慢を強い必要性も少なくなったと思います。

昨年末にはサッカーのワールドカップカタール大会で日本がドイツやスペインを撃破するという明るいニュースもありました。大きく喜べるニュースが少なかった中、久しぶりに大声で喜んだ気がします。

2023年には我慢の生活から解放され、更に大きな声で笑うことが出来る、そんな年になることを心より願っております。本年が皆様にとって飛躍の年となりますよう祈念し、新年のご挨拶に代えさせていただきます。本年も何卒宜しくお願い致します。



相生山病院院長
佐藤 貴久



第24回 東海青年医会学会

日時: 7月24日(日) 名古屋国際会議場

■ 相生山病院から3演題、発表しました。

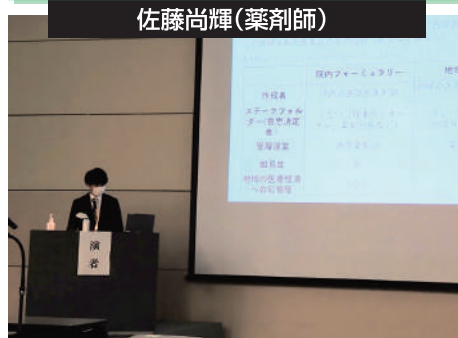
高齢者の生活リズムを整えるための取組

久保田理恵(看護師)



院内フォーミュラリー案の作成

佐藤尚輝(薬剤師)



慢性期において経口摂取が確立し気管カニューレも抜去できた一例

横井拓郎(言語聴覚士)



東海慢性期医療協会 第23回 研修会

日時: 11月6日(日) 名古屋国際会議場

■ 相生山病院から3演題、発表しました。

コロナ病床設立に向けた対策による看護師の意識の変化

小野めぐみ(看護師)



リハビリテーション科での事故予防に対する危険予知トレーニングの効果

安藤麻奈美(作業療法士)



頭部CT検査における撮影範囲に着目した線量低減の検証

堀下雅史(放射線技師)



病院医療機能評価機構の訪問審査 9月5日(月)・6日(火)

2022年度 第1回 相生山病院全職員対象研修会

医療安全管理研修会・院内感染対策研修会・倫理研修会・個人情報保護研修会

日時: 7/14(木)、7/15(金)、9/22(木)、9/28(水)、10/3(月)、10/7(金) 15:00~16:00

医療安全

医療安全ラウンドについて

感染対策

手荒れ外来について

倫理

研究倫理について

個人情報保護

個人情報の漏洩について



2022年度 第2回 相生山病院全職員対象研修会

医療安全管理・院内感染対策・放射線安全管理・排尿自立

日時: 11/14(月)、11/17(木)、11/22(火)、11/24(木) 15:00~16:00

医療安全

2021年度インシデント・アクシデント報告について

感染対策

手洗い実践

放射線

知ってもらいたい放射線

排尿自立

排尿自立指導について

